



学習院大学図書館との相互利用協定について



日本女子大学の学生・教職員は、本学発行の学生証または教職員証の提示により、
学習院大学図書館を利用できます（2009年11月2日開始）

サービス内容
館内閲覧、複写、図書館外貸出

- * 開館日・時間は学習院大学図書館 HP で確認してください。
試験期（7月および1月）は入館できません。
- * データベース、オンラインジャーナル、CD-ROM など電子資料の利用、
レファレンス・サービス、グループ学習用の部屋の利用はできません。
- * 学習院大学図書館の利用規則を守って利用してください。

学習院大学図書館に出かける前に確認しましょう！

本学の図書館に所蔵しているか調べましたか？

→図書館 HP の「OPAC」で検索してください。

学習院大学「図書館」または「法経図書センター」に所蔵している資料ですか？

→学習院大学図書館 HP の「OPAC」で検索してください。

- * 利用できるのは「大学図書館」と「法経図書センター」にある資料だけです。
理学部図書室、文学部各研究室など、法経図書センター以外の学部図書館・
研究室等にある資料については従来通り本学の参考係デスクに相談してください。
参考係を通した事前連絡が必要です（貸出不可）。

本学発行の学生証・教職員証を持参してください。

詳細については裏の「利用について」または学習院大学図書館 HP 内 利用案内
(協定校) 部分を参照してください。

日本女子大学図書館

2010年4月5日



相互利用協定に基づく学習院大学図書館の利用について

<利用対象>

- ・日本女子大学から学生証または教職員証を発行されている方。
学生（大学院学生、学部学生、通信教育大学院生・学部生、科目等履修生、研究生）、専任教職員、非常勤教職員

<入館>

- ・初めて入館するには入館ゲート右脇のインターホンより身分（日本女子大学の学生または教職員であること）を告げてロックを解除してもらいます。
大学図書館1階カウンターで学生証または教職員証を提示して利用登録申請票に記入すると図書館利用カードが即日無料で発行されます。
- ・図書館利用カード発行後は入館ゲートのカードリーダーに利用カードを通して入館してください。
- ・利用カードの有効期限は登録年度末までです。（ただし最終学年の方は2月末まで）
更新手続きは新年度4月以降に行ってください。
- ・在学・在職中にのみ有効です。卒業・退職などで資格を失った場合は学習院大学図書館または日本女子大学図書館のいずれかにカードを返却してください。
- ・利用カードを紛失した場合は再発行してもらうことができます。（手数料1,000円。約1週間後に再発行）
- ・試験期（7月・1月）は利用できません。
 - *法学部・経済学部図書センター（以下、法経図書センター）を利用する場合も先に大学図書館で利用カード作成してください。
 - *学習院大学のf-Campus履修生は、試験期でもf-Campus履修証と学生証があれば館内閲覧が可能です。（ただし、図書館利用証での入館はできませんので、インターホンでスタッフをお呼びください）。

<貸出>（図書のみ。雑誌・新聞・参考図書・和装本・貴重書・その他禁帯出資料は貸出不可）

利用カードが必要です。

- ・大学図書館 貸出冊数：開架・書庫合わせて3冊 貸出期間：2週間
- ・法経図書センター 貸出冊数：開架・書庫合わせて5冊 貸出期間：2週間

<貸出延長>

- ・返却期限内で他の利用者の予約がない場合はMyGLIM(My Library機能)で貸出期間延長が可能です。
- ・更新は2回まで、手続きを行った日から2週間延長されます。自分の貸出中資料の状況を見ることもできます。

<予約>

- ・MyGLIMで貸出中の図書に予約をすることができます。
- ・返却されると登録しているE-mailアドレスにメールで連絡されます。取り置き期間は3開館日です。

<返却>

- ・大学図書館は入り口脇、法経図書センターは東2号館入り口の返却ポストに入れてください。各図書館のカウンターに設置してある返却ポストにも返却できます。
- ・郵送による返却は禁止です。やむを得ない場合は簡易書留など手元に送付した控えが残る方法で返却してください。

*返却期限に遅れると延滞日数分の貸出停止の罰則が適用されます。

<督促>

- ・図書の返却が遅れた場合は、メール、封書、電話での督促があります。
本学図書館から督促する場合があります。

<紛失・汚損・破損>

貸出中の図書を紛失・汚損・破損した場合は学習院大学図書館1階カウンターに申し出てください。手続きの上、現物あるいは代替資料を弁償していただきます。

<学部図書館・研究室資料>

法経図書センター以外は利用対象外です。本学図書館の参考係に相談してください。